

文芸書



その日まで 瀬戸内 寂聴/著
百歳近く生きつづけて、最も大切なことは、自分の生きざまの終わりを見とどけることだけであった。切に愛しいのちを燃やし、ペン一筋に生き抜いた瀬戸内寂聴99歳、最期の長篇エッセイ。『群像』掲載を書籍化。

- 奔流の海
- 母の待つ里
- 少女を埋める
- サンセット・サンライズ
- 一期一会の人びと
- モヤモヤするけどスッキリ暮らす
- 海をあげる
- 教育
- ミーツ・ザ・ワールド
- 捜査線上の夕映え 火村シリーズ
- ミス・サンシャイン
- 愚かな薔薇
- 下北沢であの日の君と待ち合わせ
- 世界の美しさを思い知れ
- おわかれはモーツァルト
- コンビニ兄弟 2
- コロナ黙示録
- 一九六一東京ハウス
- ひとりでカラカサさしてゆく
- ミトンとふびん
- 皆のあらばしり
- 丘の上の賢人 旅屋おかえりシリーズ
- 死にたがりの君に贈る物語
- 相談の森
- 同志少女よ、敵を撃て

- 伊岡 瞬
- 浅田次郎
- 桜庭一樹
- 楡 周平
- 五木寛之
- 岸本葉子
- 上間陽子
- 遠野 遙
- 金原ひとみ
- 有栖川有栖
- 吉田修一
- 恩田 陸
- 神田 茜
- 額賀 滯
- 中山七里
- 町田そのこ
- 海堂 尊
- 真梨幸子
- 江國香織
- 吉本ばなな
- 乗代雄介
- 原田マハ
- 綾崎 隼
- 燃え殻
- 逢坂冬馬

一般書・児童書



野口光が教える 一生使えるダーニング術 野口 光/著



伝説の家政婦 沸騰ワード10 レシピ 2 タサン志麻/著



鎌田式健康手抜きごはん 鎌田 實/著



うみのごちそうしろうくま 柴田 ケイコ/作・絵



ヨーロッパ・コーリング・リターンズ プレイディみかこ/著



北里柴三郎 北里研究所北里柴三郎記念室/監修



解きたくなる数学 佐藤 雅彦/著



豆くう人々 長谷川 清美/著



かみしほろ としよかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 ☎2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)
◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月31日~1月5日)

じつに7年ぶりの実施です 「図書館古本市」を開催します

平成26年度以来となる「図書館古本市」を開催いたします。図書館で除籍した資料をリサイクル本として、皆さまに持ち帰り数の制限なく配布いたします。今回は文学作品を中心に社会・レジャー・家庭生活に関する本を約1,300冊用意しておりますので、その中からお気に入りの本をぜひお探しください。お早めのご来場をお待ちしております。

◆日時 3月19日(土)から3月23日(水) 10時から21時30分
◆場所 生涯学習センターわか 会議室4

町民文芸誌「火群」第47号発刊間近です

昭和49年3月に創刊号を発刊以来、今年度で47号となる「火群」。今号でも随筆・評論・エッセイ・俳句・川柳・短歌・創作と幅広いジャンルの作品を掲載することができました。火群(ほむら)は、文芸の灯が燎原の炎の如く燃え広がることを願い命名されました。半世紀近く時を経ても、創刊者たちの願いは引き継がれています。3月中旬頃の発刊を予定しています。図書館で貸出・販売もいたしますので、お楽しみにして下さい。

道新特別文化講座 上士幌エッセー教室令和4年度受講生募集

日々の思いを600字で綴る楽しみ。ぜひエッセー教室で始めて下さい。講師の丁寧な指導のもと、月1回の素敵な時間をお楽しみ下さい。初心者の方も大歓迎です。
◆開催日 毎月第3水曜日 14時から15時30分
◆会場 生涯学習センターわか 会議室3
◆受講料 年間6,000円(月額500円)
◆講師 新宮正久先生 文芸評論家 詩誌「新地帯」編集発行人

ようこそおはなしの世界へ

★お話し会
◆日時 3月12日(日) 10:30~
◆内容 お話し会「カッコウ」による絵本の読聞かせ・紙芝居・パネルシアター等
★えほんのトビラ
◆日時 3月19日(日) 10:30~
◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ ※マスクを着用してご参加ください。 ※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合がございます。



※会場は両日とも図書館お話の部屋です。

おすすめの1冊

強運の持ち主 瀬尾 まいこ



求人情報の時給に惹かれて、ショッピングセンターの片隅で占い師を始めたルイズ吉田。『占い師』としての在り方に悩みながらも、かつて営業職で鍛えた話術と、持ち前の観察眼を活かし、迷える人の背中を押していきます。占いに訪れる人もさまざまで、「お父さんとお母さん、どっちにすればいいと思う?」という小学生や、何度占いがはずれてもやって来る女子高生、「俺さ、物事のおしまいが見えるんだよ」というちょっと不思議な大学生まであられます。OL時代のわずらわしい人間関係が嫌で、自分一人のできる仕事をと占い師という職業を選んだルイズですが、仕事を通して他人の人生と向き合うごとに、自身の考えを深め、成長していく様子も読んでいて元気づけられます。全編やわらかな雰囲気構成された、ほっと優しい気持ちになる連作短篇集です。タイトルの「強運の持ち主」とはどういう意味か。どうぞ、最後までページを開いてみてください。

この他、多数の新刊・本が入荷しています。ぜひ、図書館でお確かめください!

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。
<https://horonlibrary.blogspot.com/>



【3月の休館日】7・14・21・28・31日

※31日(木)は月末休館日です